



メルコグループ

Business Report

2019.4.1 — 2019.9.30

2020年3月期は“勝負の年” 多くの「喜び」を世の中にお届けできるよう 努めてまいります

株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長

牧 寛之



IT関連、食品、金融の3事業体制で 経営基盤を強化、主力商品の販売活動に注力

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは、外的環境の変化に耐えうる強固な事業ポートフォリオの構築を目指し経営を推し進めました。IT関連事業では、市場での競争激化に対応するため、高付加価値商品の販売強化やサービス分野の売上の拡大に努めながら、主力商品の販売活動に注力しました。食品事業においては、健康・簡便・個食志向に対応した商品の販売強化を図り、「流水麺」や業務用冷凍麺の売上拡大に努めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高579億14百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益31億72百万円(同11.2%減)、経常利益37億25百万円(同5.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益27億99百万円(同0.0%減)となりました。

ITを活用した働き方改革、健康志向の食品など 新サービス・新商品を積極的に展開

IT関連事業では、大容量NAS[TeraStation]のサポート業務の負荷を軽減するリモート管理サービス「キキNavi」を2019年4月より無料にて提供、サポートレベルの向上と効率化に努めました。また、すでに提供中の「バッファロー正規データ復旧サービス」において、誤操作でのファイル削除に対応する「うっかり削除の復元プラン」の提供を開始、受付件数が累計1万9千件を超えました。

食品事業では、“美味しく食べて健やかな食生活をサポートする”をコンセプトに9月から健康志向商品「健美麺」ブランドを展開しております。中でも、食後の血糖値上昇を抑えるうどん・そば・中華めんは、チルド麺市場初^{*1}の「機能性表示食品」として今後が期待される商品です。

※1 2019年5月現在、弊社調べ。

強固な事業ポートフォリオの構築、 さらなる発展と永続的な成長を目指します

当社グループは、経営理念であるメルコバリューに基づき、理念を共有するすべてのステークホルダーのために事業を推進しております。IT関連事業に関しましては、引き続き「アパートWi-Fi*2」の導入数拡大と「バッファロー正規データ復旧サービス」の受付数拡大に努めてまいります。

一方、食品事業においてもコストの高騰や人手不足など解決すべき課題があり、価格改定や経費削減を行ってまいりました。その上で、成長市場である業務用冷凍麺の量的拡大、主力ブランドである「流水麺」、新ブランド「健美麺」などの高付加価値商品の販売拡大を推進、さらにグループ資産を全社見地に立って有効活用することで、課題解決に取り組んでまいります。

*2 Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

メルコバリュー

千年企業

私たちは、先人の教えを真摯に学び、活用し、常に未来を見据え、メルコバリューを共有する全ての人たちとともに、メルコグループの永続的な成長を目指します。

顧客志向

私たちは、常にお客様の視点に立ち、より良い社会生活の実現に資する商品・サービスを提供し続け、私たちの智恵と努力が社会の発展に寄与することを喜びとします。

変化即動

私たちは、世の中の変化に目をそむけず、誤りに気付いた時は引き返す勇気を持ち、常に自己研鑽に励み、自己変革を目指して行動します。

一致団結

私たちは、フェアアンドオープンで、高い志と情熱を共有する人たちと共に、いかなる困難をも乗り越え、一丸となって目標を達成します。

連結売上高 (単位: 百万円)



連結経常利益 (単位: 百万円)

連結売上高経常利益率 (単位: %)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)

連結売上高当期純利益率 (単位: %)



1株当たり当期純利益 (単位: 円)



ITから食品、金融まで、3事業体制で お客様の生活やビジネスをサポートします

IT関連事業

Wi-Fiをはじめとするネットワーク製品、パソコン・テレビ録画用外付ハードディスクやネットワークによる遠隔監視が可能な法人向けNASなどのストレージ製品など、デジタル家電やコンピューター周辺機器を中心にさまざまな製品を提供しています。ほかにも、デジタルフォトアルバム「おもいでばこ」、ハイレゾ音源専用デジタルミュージックライブラリーなど日常に豊かさを提案する製品も取り扱っています。さらに、賃貸集合住宅向けの「アパートWi-Fi」のほか、ストレージ製品のデータ復旧サービス、リモート管理サービス「キキNavi」など、個人・法人を対象にさまざまなサービスやソリューションを提供しております。



キキNavi

キキNavi



デジタルミュージックライブラリー



おもいでばこ

一棟まるごと



アパートWi-Fi



データ復旧サービス

Topics

無線LAN発売20周年

累計出荷台数5000万台突破

バッファローが、業界に先駆けて家庭用無線LAN商品「AIRCONNECT」を発売したのが1999年のこと。その後、家庭用無線LANの定番となる「AirStation」、家中どこでも快適な無線LANを実現する「AirStation connect」と、さまざまな製品を世に送り出してきました。そして、2019年10月には新規規格「Wi-Fi6(11ax)」に準拠したWi-Fiルーターを発売。これからも「顧客志向」で、1日でも早く、お客様に新しい提案を届けてまいります。



TeraStation発売15周年

累計出荷台数100万台突破

2004年の発売以来、お客様の声を反映した開発・改良を重ね、ラインナップを拡充してきたLAN接続ハードディスク「TeraStation」。2017年にはデータ復旧サービスを、2019年4月にはリモート管理サービス「キキNavi」(無料)の提供を開始。機器の販売だけでなく、データ管理・運用から復旧・消去まで「データの「一生」を支える」商品・サービスの拡充を図っております。

食 品

ゆでずに水でほぐすだけで食べられる「流水麺」や、2019年秋発売の健康価値商品「健美麺」をはじめ、うどん・そば・中華麺・焼そば・パスタなどバラエティ豊かな商品を提供しています。家庭用商品はチルド麺、冷凍麺、調理麺、業務用商品は冷凍麺を中心に展開しています。素材としての麺だけではなく、魅力ある「麺料理メニュー」や新しい「麺の食べ方」など、常にお客様の視点に立った商品作りにより、麺市場の新たな可能性を創造しています。



「流水麺」そば



「流水麺」うどん



「真打」そろめん



「手延べ勝り」うどん

Topics

チルド麺市場初*の機能性表示食品を含む 新ブランド「健美麺」登場!

生活習慣病の予防や健康を気にする生活者の方にむけて「美味しく食べて健やかな食生活をサポートする」をコンセプトにした家庭用・業務用共通の新ブランド「健美麺」を立ち上げました。食後の血糖値の上昇を抑える機能性表示食品「健美麺」と、糖質と塩分をカットした各種麺やスープなどをラインナップしたウェルネス「健美麺」で展開しています。

※2019年5月時点、弊社調べ



美味しく食べて
健やかな食生活をサポートします

機能性表示食品



「健美麺」
食後の血糖値上昇を抑えるうどん 1食



「健美麺」
食後の血糖値上昇を抑えるそば 1食



「健美麺」
食後の血糖値上昇を抑える中華めん 1食

ウェルネス



「健美麺」
食塩ゼロ
本うどん 1食



「健美麺」
塩分40%カット生ラーメン
鶏ガラ醤油味 1食



「健美麺」
糖質40%カット
本うどん 1食

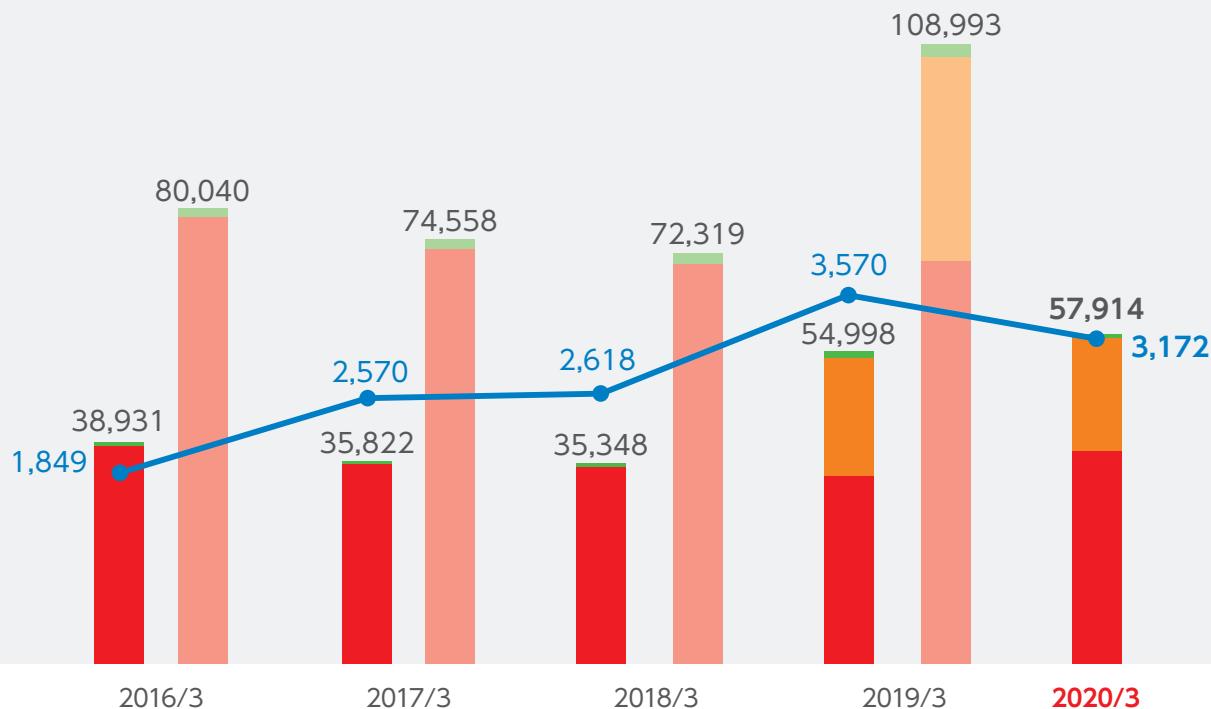
金 融

投資運用業や金融商品仲介業などの事業を通じて、メルコグループの収益安定化に寄与しています。

連結売上高 (単位：百万円)

連結営業利益 (単位：百万円)

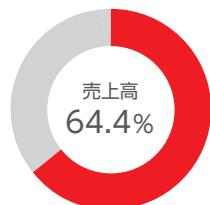
■ 金融 ■ 食品 ■ IT関連



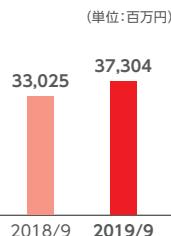
	2016/3		2017/3		2018/3		2019/3		2020/3
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期
■ 金融	613	1,550	712	1,547	767	2,107	1,146	2,306	701
■ 食品	—	—	—	—	—	—	20,823	35,900	19,909
■ IT関連	38,318	78,488	35,109	73,009	34,581	70,210	33,025	70,783	37,304

事業別連結売上高・セグメント利益

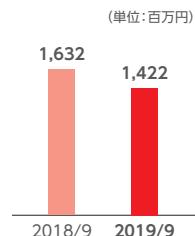
IT関連



売上高
37,304百万円
前年同期比 **13.0%増** ↑

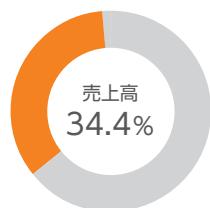


セグメント利益
1,422百万円
前年同期比 **12.9%減** ↓

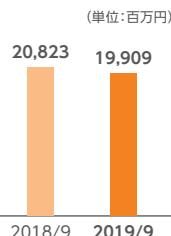


法人向け市場において、発売15周年を迎え累計出荷台数100万台を超えた大容量NAS「TeraStation」のユーザーや保守・管理企業のサポート業務の負荷を軽減するリモート管理サービス「キキNav」によりサポートレベルの向上・効率化をすすめ、高付加価値商品の拡販に努めました。しかし、個人向け市場においては周辺機器市場の競争激化により単価下落を余儀なくされ、販売台数は前年を超えたものの利益は減少しました。さらにサービス分野においては「パフアロー正規データ復旧サービス」で2019年5月から誤操作によりファイル削除やフォーマットを行った時にもデータを復元する「うっかり削除の復元プラン」を開始、受付件数が累計1万9千件を超えました。一方で賃貸集合住宅向けWi-Fiインターネットサービス「アパートWi-Fi」は累計導入戸数が7万4千戸を超えたものの、サービス体制のコストが先行しました。その結果、売上高373億4百万円(前年同期比13.0%増)、セグメント利益14億22百万円(同12.9%減)となりました。

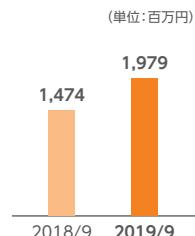
食品



売上高
19,909百万円
前年同期比 **4.4%減** ↓



セグメント利益
1,979百万円
前年同期比 **34.2%増** ↑

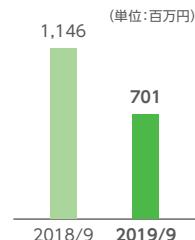


売上では、家庭用は簡便商品の“さっと水でほぐすだけ”でゆでずに簡単に食べられる「流水麺」の売上を拡大、また健康軸商品の食塩ゼロ・糖質オフの「本うどん」「本そば」シリーズを販売強化しましたが、天候の影響や不採算商品の見直し等もあり売上は減少しました。業務用は大口ユーザーの新規獲得等の取り組みにより売上は増加しました。利益面では原材料価格や物流費の高騰が続いているものの、2019年3月より行った商品価格改定や経費削減等の効果があらわれました。その結果、売上高199億9百万円(前年同期比4.4%減)、セグメント利益19億79百万円(同34.2%増)となりました。

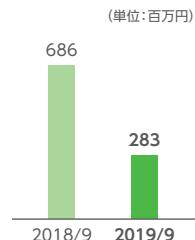
金融



売上高
701百万円
前年同期比 **38.8%減** ↓



セグメント利益
283百万円
前年同期比 **58.8%減** ↓



投資環境の変化による預り資産の減少により、売上高7億1百万円(前年同期比38.8%減)、セグメント利益2億83百万円(同58.8%減)となりました。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期 2019年 9月30日現在	前期 2019年 3月31日現在
① 資産の部		
流動資産	55,008	67,229
固定資産	20,987	21,446
有形固定資産	13,968	14,264
無形固定資産	993	1,068
投資その他の資産	6,026	6,113
資産合計	75,996	88,675
② 負債の部		
流動負債	22,484	28,510
固定負債	5,142	5,397
負債合計	27,627	33,907
③ 純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,404	4,411
利益剰余金	59,657	57,441
自己株式	△16,192	△7,973
株主資本合計	48,868	54,878
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	△194	146
繰延ヘッジ損益	42	28
為替換算調整勘定	△247	△160
退職給付に係る調整累計額	△118	△144
その他の包括利益累計額合計	△518	△130
新株予約権	19	19
純資産合計	48,369	54,767
負債純資産合計	75,996	88,675

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

① 資産の部

総資産は759億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ126億78百万円減少しました。流動資産は550億8百万円となり、122億20百万円減少しました。これは主に、有価証券の減少124億円、商品及び製品の減少8億42百万円、原材料及び貯蔵品の減少4億55百万円、現金及び預金の増加19億19百万円、受取手形及び売掛金の増加2億98百万円によるものです。固定資産は209億87百万円となり、4億58百万円減少しました。これは主に、有形固定資産の減少2億96百万円、投資有価証券の減少2億75百万円によるものです。

② 負債の部

負債合計は276億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億80百万円減少しました。流動負債は224億84百万円となり、60億26百万円減少しました。これは主に、短期借入金の減少34億円、支払手形及び買掛金の減少18億56百万円、未払費用の減少3億93百万円、未払金の減少2億64百万円、未払法人税等の増加4億98百万円によるものです。固定負債は51億42百万円となり、2億54百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少4億49百万円によるものです。

③ 純資産の部

純資産合計は483億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ63億98百万円減少しました。これは主に自己株式の増加82億19百万円、配当金の支払額5億91百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益27億99百万円の獲得によるものです。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期	前中間期
	自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月30日	自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月30日
売上高	57,914	54,998
売上原価	42,974	39,502
販売費及び一般管理費	11,768	11,925
営業利益	3,172	3,570
営業外収益	606	539
営業外費用	52	165
経常利益	3,725	3,945
特別利益	191	203
特別損失	13	141
税金等調整前四半期純利益	3,903	4,007
法人税、住民税及び事業税	1,177	1,100
法人税等調整額	△73	106
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,799	2,800

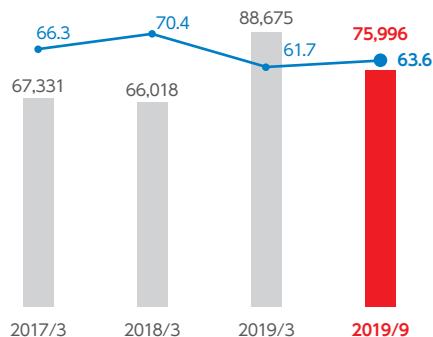
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期	前中間期
	自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月30日	自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	3,376	2,524
投資活動による キャッシュ・フロー	11,478	1,055
財務活動による キャッシュ・フロー	△12,918	90
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△17	38
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	1,919	3,709
現金及び現金同等物の 期首残高	7,117	4,344
現金及び現金同等物の 四半期末残高	9,036	8,053

総資産 (単位：百万円)

自己資本比率 (単位：%)



(注1). 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2). (ご参考) 2018/3期に記載の金額は、会計基準等の改正に伴う会計方針の変更を遡及して適用した金額を表示しております。

詳細情報は

メルコホールディングス IR

検索

melco-hd.jp/ir/top

国内

株式会社メルコホールディングス

商号	株式会社メルコホールディングス (英文社名) MELCO HOLDINGS INC.	役員			
設立	1986年(昭和61年)7月1日	代表取締役社長	牧 寛之	取締役	福原 賢一
資本金	10億円	取締役副社長	松尾 民男	取締役	平田 一郎
事業内容	メルコグループの純粋持株会社 傘下事業会社の株式を所有し、事業活動支援、 経営指導を通じて統括管理を行う	取締役	井上 武彦	常勤監査役	續木 政直
従業員数	31名、メルコグループ連結1,953名	取締役	木下 紀夫	監査役	小栗 章雄
グループ企業	会社数21社(国内16社、海外5社)	取締役	斉木 邦明	監査役	植田 和男
		取締役	津坂 巖	監査役	柴垣 信二
		取締役	中村 規脩	監査役	北村 雅史

株式会社バッファロー

商号	株式会社バッファロー (英文社名) BUFFALO INC.	役員			
創業	1975年(昭和50年)5月1日	代表取締役社長	牧 寛之	取締役	牧 大介
設立	1978年(昭和53年)8月5日	取締役副社長	松尾 民男	取締役	池田 嘉孝
資本金	3億20百万円	常務取締役	渡邊 泰治	取締役	横井 一紀
事業内容	デジタル家電及びパソコン周辺機器の開発・製造・販売 及びデータ復旧サービス	常務取締役	和田 学	取締役	西脇 孝志
従業員数	520名	取締役	吉崎 良助	取締役	前田 毅
		取締役	田中 辰吾	取締役	岩崎 克己
		取締役	石丸 正弥	監査役	竹藤 晴之
		取締役	矢野 学		

シマダヤ株式会社

商号	シマダヤ株式会社 (英文社名) Shimadaya Corporation	役員			
創業	1931年(昭和6年)7月20日	代表取締役社長	木下 紀夫	取締役	杉山 龍太
設立	1949年(昭和24年)3月4日	専務取締役	相馬 紳一郎	取締役	松尾 民男
資本金	10億円	常務取締役	小原 伸之	監査役	新井 満
事業内容	麺類及び関連食料品の製造及び販売	常務取締役	岩田 功	監査役	豊岡 誠史
従業員数	335名	常務取締役	岡田 賢二		

シー・エフ・デー販売株式会社

パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売

株式会社バイオス

ストレージ関連製品の開発・製造・販売

メルコシンクレッツ株式会社

音響機器及び関連製品の開発・販売

株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ

ネットワークインフラの構築・保守

アドバンスデザイン株式会社

データ復旧/消去/変換サービス及びデータ消去製品の製造・販売

株式会社デジオン

ネットワーク・ストレージソフトウェアの開発・販売

メルコフィナンシャルホールディングス株式会社

グループにおける金融事業の統括管理

メルコインベストメンツ株式会社

投資運用業・金融商品仲介業

海外**〈米国〉 BUFFALO AMERICAS, INC.**

ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売

〈欧州〉 BUFFALO EU B.V.

ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売

〈台湾〉 巴比禄股份有限公司

部材の調達・管理

〈シンガポール〉 Melco Capital Pte. Ltd.

投資運用業

株式の状況

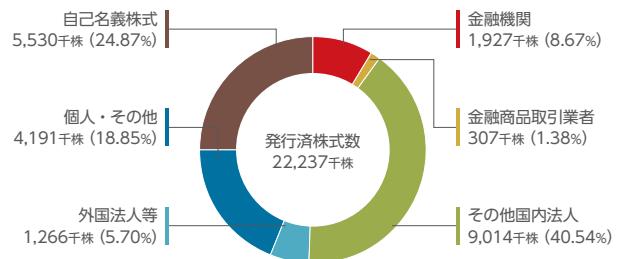
発行済株式数 22,237,873株 (自己株式5,530,035株含む)

株主数 4,513名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マキス	8,308	49.73(37.36)
牧 寛之	617	3.70(2.78)
牧 大介	617	3.70(2.78)
株式会社名古屋銀行	501	3.00(2.26)
公益財団法人メルコ学術振興財団	500	2.99(2.25)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	389	2.33(1.75)
岡 秀朋	381	2.28(1.72)
牧 順	360	2.15(1.62)
GOVERNMENT OF NORWAY	298	1.79(1.34)
牧 廣美	199	1.19(0.90)

- (注) 1. 持株数は千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式を控除した発行済株式の総数を基準にして計算し、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。なお、() 内の持株比率は自己株式を含めた発行済株式の総数を基準にして計算しております。

所有者別分布状況

- (注) 1. 持株数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 構成比率は、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

株主メモ

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	議決権行使株主 3月31日 期末配当金受領株主 3月31日 中間配当金受領株主 9月30日
上場証券取引所	東証・名証一部
証券コード	6676
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告 https://melco-hd.jp/koukoku/
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ◎電話照会先 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル) 土・日・祝祭日を除く9:00~17:00
幹事証券会社	(主)大和証券 (副)野村證券、みずほ証券、SMBC日興証券

株式会社メルコホールディングス (証券コード6676)

東京本社	〒100-6215 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号 パシフィックセンチュリープレイス丸の内 TEL. 03-4213-1122(代) FAX.03-4213-1123
名古屋本社	〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル TEL.052-251-6891(代) FAX.052-249-6609

表紙写真

1978年/創業者の牧 誠(当時29歳)。
名古屋・大須のラジオセンターアメ横ビルのメルショップにて。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

ウェブサイトのご案内

株式会社メルコホールディングス

最新ニュースや会社情報、投資家様向け情報などを提供しております。



<https://melco-hd.jp>

株式会社バッファロー

製品やサービスの情報や活用事例及びサポート情報を提供しております。



<https://www.buffalo.jp>

シマダヤ株式会社

お奨めレシピや商品に関するさまざまな情報を紹介しております。



<https://www.shimadaya.co.jp>